

SPEECH

織田克利さん  
その可能性、開く？ 閉ざす？

この人訪ねて

麻生菜穂美さん  
仙台南・白石ロータリー衛星クラブ

# ロータリーの友 5月号

青少年奉仕月間

特集 青少年奉仕  
ロータリーを育む  
ロータリー青少年交換プログラム

ローターアクターが福島を訪問  
被災地をこの目で見よう

2023年第71巻第5号

定価770円(税別)

Rotary 

Rotary 

SPEECH

織田克利さん  
その可能性、開く？ 閉ざす？

この人訪ねて

麻生菜穂美さん  
仙台南・白石ロータリー衛星クラブ

# ロータリーの友 5月号

青少年奉仕月間

特集 青少年奉仕  
ロータリーを育む  
ロータリー青少年交換プログラム

ローターアクターが福島を訪問  
被災地をこの目で見よう

2023年第71巻第5号

定価770円(税別)

Rotary 



## 特集 青少年奉仕 リーダーを育む

# ロータリー青少年交換プログラム

- 伊勢崎銘仙をブランド化 伝統の布に新しい価値を添える
- 派遣先で魅了されたフィンランドの文化や伝統を日本に伝える
- 派遣先で国際情勢に関心を抱く 途上国への海外進出を支援
- 今年の夏から交換プログラムで留学する女子高生



**留学の経験も活かして、情熱に裏打ちされて、特徴があって社会性もある事業に取り組んでいる。  
4人目の高校生の事例はビックリ**



# ROTARY AT WORK ローターリー アットワーク

## 養護施設退所者支援 ガウディプロジェクト

福井ロータリークラブ  
第2650地区・福井県

全国で児童養護施設に入所している子どもは約2万5000人。うち福井県には約200人が入所しています。以前は親の行方不明や生活苦が入所理由でしたが、今では半数以上が親からの虐待だそうです。

児童福祉法では原則、高校を卒業する18歳で施設を退所(法改正で24年4月に撤廃)しなければなりません。親元に戻れば再び虐待に遭ったり、子どものお金を親が巻き上げたりする可能性があるため帰れません。退所者は一般家庭で教わるような世間のことを知らない場合も多く、相談できる人もあまりいません。施設職員が対応できればよいのですが、職員数からも、入所児の世話で手いっぱい状態です。

そこで、クラブは2017-18年度から、退所後の2年間を見守っていかうと就業支援事業「ガウディプロジェクト」を立ち上げました。建築家ガウディの作品のように、長く受け継がれるよう願って命名した事業です。

具体的には、会員から協力企業を募り、その企業に就職してもらおうことで、物心両面の支援をします。雇用した企業は賃貸住居の敷金と礼金、毎月の家賃として2万円を超えた分を補助。クラブからは10万円の就業支援金、さらに精神的支援として地域団体の「親子関係支援センターやまりす」と年間35万円の委託契約をして、バックアップしています。

プロジェクトには会員企業から20社が参加し、事業開始から5年間で計2人を支援しました。しかし、それ以外の退所者たちは苦しい思いをしているかもしれない、1人でも多くの若者を助けるため、できれば県内の他のクラブにも協力を求め、支援の輪を広めていきたいと思っています。(寺本光宏・記)



## 感動、感激、そして感謝 のロータリークラブ！

第 2650 地区 福井・京都・奈良・滋賀

尾賀 康裕ガバナー（近江八幡RC）

「こないだ、モンゴルのウランバートルに行ってきたんやけど、そこのゲル地区で見た子どもたちに、ロータリーとして何か支援することができへんやろか？」「なんやねん、そのゲル地区ちゅうのは？」「ゲルに住んでる、すごい貧困層の集落で、そこの子どもたちの生活環境をちょっとでもよくしたいねん」

こんな会話を当クラブで交わしたのが 2015 - 16 年度、際田博己会長の時。言い出したのは岡村遍導会員。近江八幡市・観音正寺のご住職です。クラブとして、国際交流は毎年行っていましたが、私たちにとって、国際的な奉仕活動は初めての経験になります。

これはグローバル補助金を使うしかない、使ったことはないけど、何とかこれをものにしよう、やり切ろう!! クラブを挙げての大事業が始まりました。

岡村会員をリーダーに、私もプロジェクトメンバーの

一員として、ウランバートルRCと打ち合わせなどのため、3回、モンゴルへ出向きました。2回目訪問時は、何とモンゴル入国午前0時2分、出国23時57分。パスポートには、同じ日に入国と出国をしたスタンプが残っています。支援は紆余曲折を経て4年がかりとなり、最終的にウランバートルの母子病院へ、大がかりな浄水器を寄贈することができました。生まれたばかりの赤ちゃんに、きれいな水で作ったミルクを飲んでもらえると思うと、今でも涙が出るほどの感激と感動です。

寄贈調印式は2018年4月。奇しくも、私がクラブ会長の年度に実施していただきました。関係者の皆さんに、心から感謝をする経験でした。

（石油製品販売）



2018年4月、ウランバートル母子病院での寄贈調印式。左から病院ゼネラルディレクター、ウランバートルRC会長、私



## この人 訪ねて

# 仙台南・白石ロータリー衛星クラブ 麻生 菜穂美 (あそう ほなみ)

- 1960年生まれ日本舞踊直派若柳流 師範名取 若柳梅京
- 高校1年時 ロータリー青少年交換プログラムで米ミネソタ州に
- ソニー→ハナエモリインターナショナル→  
長野五輪組織委員会で通訳→IOCに出向→長野五輪  
(1998年) 終了後、民間企業を経て2002年白石へ
- 東京での異業種交流会 ASO会 400人

**私の周りに似た方が全く  
いなくて、想像が付かない  
きつときつと魅力的な方**



ご清聴 ありがとうございます

